

雪国の暮らしを支える信頼と技術

(有)上野板金工業所

滝の川町西 2-1024-20

昭和52年の創業以来、長年培ってきた板金の技術で地域の住まいを支えてきた(有)上野板金工業所。創業者の先代が築いてきた基盤を受け継ぎ、現在は2代目の上野城裕さんが代表を務めています。

同社の主な事業内容は、一般住宅の屋根・外壁の板金工事で、新築からリフォームまで、住まいを雨や雪から守る重要な役割を担いつつ、気候や住宅事情を熟知した技術と経験で一つひとつ丁寧な仕事を心掛けています。

また、冬期間は個人住宅を中心とした除雪業務を請け負っており、屋根や外壁の施工だけでなく、冬の暮らしを支える身近な存在として、地域の皆さまから頼りにされています。

現在のご子息も同社に勤務されており、代表の上野さんは「創業から受け継がれてきた信頼と技術を、親子3代で大切を守りながら今後も取り組んでまいります。屋根や外壁のことでお困りでしたら、当社までお気軽にご相談ください」とお話ししてくださいました。



【写真名】 同社は来年、創業50年を迎える